

# ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 652 号  
2015 年 10 月 1 日  
発行  
アスカ工業株式会社  
〒444-0303  
西尾市中畑町卯新田上28

11月19日

## 自動車アルミ化技術講習会開催

一般社団法人 日本アルミニウム協会

排ガス削減、エネルギー消費削減の環境保全対応のみでなく、安全性、快適性の追求からも、自動車の軽量化のニーズはますます高まっており、自動車へのアルミニウム使用量は逐年増加しつつある。

一般社団法人日本アルミニウム協会では、このような自動車へのアルミニウムの適用の最新技術を紹介し、さらにアルミニウム使用による軽量化を推し進めようと、自動車アルミ化技術講習会を開催するのはこびになり、参加者の募集を開始した。

- ・主催 一般社団法人日本アルミニウム協会
- ・協賛 一般社団法人金属系材料研究開発センター、  
一般社団法人軽金属学会、一般社団法人軽

金属製品協会、一般社団法人軽金属溶接協会、公益社団法人自動車技術会、全国軽金属商協会、一般社団法人日本アルミニウム合金協会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本マグネシウム協会

- ・日時 平成26年11月19日(火) 10:00~16:40
- ・場所 きゅうりあん (品川区立総合区民会館)  
東京都品川区東大井5-18-1
- ・参加費 1万円 学生四千円(テキスト、税込)
- ・申込先 〒104-0061 中央区銀座4-2-15 塚本素山ビル一般社団法人日本アルミニウム協会  
TEL03-3538-0221 FAX03-3538-0233

### 技術講習会プログラム

- |                 |   |
|-----------------|---|
| (1) 10:30~10:20 | ご挨拶<br>自動車のアルミ化動向<br>水越秀雄氏 (株式会社UACJ・自動車アルミ化委員会委員長) |
| (2) 10:20~10:10 | 特別講演<br>燃料電池自動車の開発と水素社会に向けて<br>齋藤信広氏 (株式会社本田技術研究所)  |
| (3) 11:10~11:50 | 自動車用アルミニウム材料 (展伸材・板)<br>櫻井健夫氏 (株式会社神戸製鋼所)           |
| (4) 11:50~12:30 | 自動車用アルミニウム材料 (展伸材・押出)<br>柳本哲史氏 (三菱アルミニウム株式会社)       |
| (5) 13:20~14:00 | 自動車用アルミニウム材料 (鋳物)<br>駒崎 徹氏 (リョービ株式会社)               |
| (6) 14:00~14:40 | 自動車用アルミニウム材料 (ダイカスト)<br>武田 秀氏 (株式会社アーレスティ)          |
| (7) 14:50~15:30 | 自動車用アルミニウム材料の接合<br>今村美速氏 (株式会社神戸製鋼所)                |
| (8) 15:30~16:10 | 自動車用アルミニウム材料の表面処理<br>小山高弘氏 (株式会社UACJ)               |
| 16:10~16:40     | Q&A (全体を通して)  |

## アルミニウム新地金 相場低迷でも増産

中国経済の減速が世界経済に大きな影響を及ぼしている。アルミニウム新地金の巨大生産国である中国は国際市況の低迷にかかわらず増産を続けてきた。そして今まで新地金は15パーセントの輸出関税で輸出を抑制、軽圧メーカーの輸出促進策を進めてきた政策に対して、このほど製錬メーカーが輸出関税の撤廃を政府に求め、地金の市場を国際市場に拡大しようとしている。この動きは人民元安と併せて注目される。

### 増産つづくアルミ新地金

アルミニウム新地金の国際市況は1,600ドルを中心として、6年ぶりの安値圏にある。しかし、減産の動きはない。

国際アルミニウム協会によると、1～6月の生産は

中国以外	1298万トン	(前年同期比 +2%)
中国	1560万トン	(前年同期比 +18%)

と中国の増産が目立っている。国際市況低迷の中でも依然減産の動きはない。アルミニウム精錬大手はドル高、エネルギー安を背景にコスト引下げの余地が残り、またシェアを維持するためにも簡単に減産できない事情がある。

国際経済が縮小の環境で、さらなる相場低迷につながる恐れが多分にある。

### 中国の輸出関税問題

中国政府はアルミニウム新地金について板や管棒などの軽圧品と比べ付加価値が低いとして、現在は15%の輸出税を課している。

これに対してアルミニウム精錬企業の間では採算悪化を理由に関税撤廃を求めているが、関税がなくなると大量の地金が海外の流出すれば中国国内の軽圧メーカーの採算に大きな狂いが生じて問題が起きる可能性もある。

一方、巨大生産国の中国から大量に国際市場へアルミニウム地金が流出して、世界のアルミニウム地金需給に供給過剰の加速と中国以外の製錬メーカーの採算悪化を招く可能性がある。

アルミニウム新地金の関税政策の変化がない場合も、人民元が切り下げられたことから軽圧品の輸出攻勢は一層強まる。アルミ・メジャーには減産はシェアを落とすだけという危機感が強い。

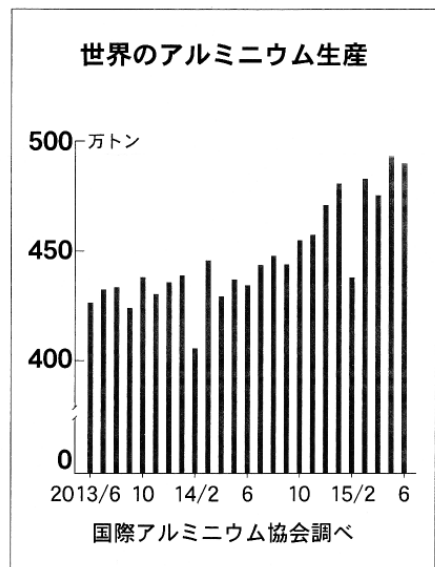
### 中国企業の特異性

今日、世界中の目が中国の動向に集まっている。社会環境が大きく変化しつつあるのに、産業構造が硬直して高度化に柔軟性がない。

主要産業の大部分が公営企業又は半公営企業で、少子化に伴う労働力の払底と高騰に柔軟な対応や変化が困難をきわめる。

アルミニウム新地金のような代表的国際商品の生産についても、本年前半の生産実績が示すように不可解である。

新地金の輸出関税に対する中国政府の対応は大いに興味がある。



## 第 52 回 アスカ・セミナー

毎年秋の最大行事として好評をいただいて来たアスカ・セミナーは本年第52回を迎える。

本年の第52回アスカ・セミナーは、10月9日（金曜日）、10日（土曜日）の両日、三河湾国定公園の吉良観光ホテル（写真）で挙行のはこびとなった。

講師には株式会社アーレスティの技術部シニアアド



バイザー、武田秀（すぐる）氏のご出講に決定しており、ダイカスト技術界のトップからの幅広い興味あるセミナーが期待されている。

懇親ゴルフ・コンペは10日挙行のはこびで、準備万端をととのえ、開会を待つばかりとなった。

## インターンシップの感想

毎年夏休みに、高校生徒のインターンシップ（職場体験実習）を受入れており、本年は7月27日から30日まで、愛知県立鶴城丘高等学校の生徒さん2名を受入れた。

このほど、実習生からの感想文が学校の礼状と共に寄せられた。

### ゴミは選別しよう

鶴城丘高等学校 坂部 修君

4日間のインターンシップは、気温が30度以上の中で、屋外で作業をしたり、時には50度近くになる

場所で作業した。

とてもキツかったし疲れた。そんな暑さの中、僕はパテパテで作業をしていたのに、社員の方々は少しも疲れた様子を見ることなく、素早く作業をしているのを見て、すごいと思った。

アルミニウム缶の選別では、流れてくるアルミとアルミ以外のものを選別する作業をやらせてもらった。ペットボトルやビニール袋、ピンなど、思っていたより多くの異物が混ざっていておどろいた。

こういった選別ができていないと、リサイクルをしている企業が困ってしまうことが分かった。僕も家のゴミの選別をしっかりしようと思う。

10月1日～7日

全国労働衛生週間

職場発！心と体の

健康チェック

はじまる 広がる

健康職場



## 社 内 情 報

- ◎第52回アスカ・セミナーの開催日が近付きました。今回は武田秀氏（株式会社アーレスティ）を講師にお迎えいたします。
- ◎大勢様のご参加をお待ちしております。併催いたしますゴルフ・コンペにもたくさんのご参加申込みをいただきました。熱戦が大いに期待されています。
- ◎全国労働衛生週間の実りある運動に、みんなで協力しましょう。

## にしお産業物産フェア

にしお産業物産フェアが、10月10日（土）、11日（日）の両日、午前10時より午後2時まで、西尾市文化会館と隣接する西尾市歴史公園で盛大に開会される。

西尾市特産品のえびせんべい、ウナギ、緑茶その他多くの商品が展示特売される。

多彩な行事も以下のように併催される。

- ・10日 西尾藩鉄砲衆の実演、西尾小マーチングバンド演奏、チアダンス大会など
- ・11日 安城学園高校吹奏楽部特別演奏会、徳川家康と服部半蔵忍者隊ステージ、鷹フライング・ショーなど
- ・両日 抹茶工場見学バスツアー

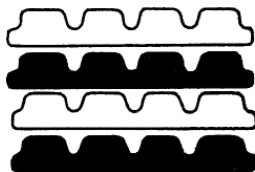
## 編 集 後 記

- 名古屋市の環境事業所からの見学団は好評で、10月15日と10月29日に工場見学団を受け入れます。皆さん環境問題に大そう熱心です。
- さわやかな秋の風が矢作川を吹きわたり、働きやすい、暮らしやすい季節を迎えました。
- 社員丹精の「さつまいも」が収穫期を迎えます。本年の出来具合を大いに期待しています。「やきいも」は例年大好評です。

## アルミ缶リサイクリング 鑄造用アルミニウム合金地金



アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鑄造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

## アスカ工業株式会社

〒444-0303  
愛知県西尾市中畑町卯新田上28  
TEL <0563> 77-0500代  
FAX <0563> 77-0501  
<http://www.al-asuka.jp/>